

個別目標 3-1 | 地域力を活かし、人に優しいまちを区民主体で実現します

施策 3-1-5

自分たちのまちは自分たちで守ります



【10年後のめざす姿】

- すべての自治会・町会*に防災市民組織*が結成され、緊密な地域連携のもとに地域の防災力が向上しています。
- 地域が主体となって地域の安全が守られています。

【10年後のめざす姿にどれだけ近づいたかを測るモノサシ(指標)と目標値】



モノサシ(指標)	現 状	25年度	30年度
「地域安全・安心パトロールなどの活動に参加したことがある」と回答した区民の割合(%)	-	60%	65%
地域安全・安心パトロール助成団体数(団体)	226団体	259団体	274団体
防災市民組織助成数(自治会・町会)(組織)	211組織	213組織	216組織

【現状と課題】

区内における犯罪件数は、ここ数年減少傾向にありますが、高齢者や子どもを狙った犯罪が多発していることから、区民の身近な生活における安全意識は高まっています。

平成19年9月に実施した「区民アンケート調査」でも、重視していくべき区の施策の第1位が「防犯対策の強化」となっています。

区はこれまで、公園や河川敷、自転車駐車場における防犯パトロールの実施や「こどもSOSの家*」の推進のほか、空き交番を地域の防犯活動を支援する地域安全センター*としての活用や、こども緊急連絡システムを拡充した「区民安全・安心メールサービス*」を運用するなど、地域の防犯対策を強化してきました。今後はさらに、地域と連携したきめ細かい防犯対策を実施していく必要があります。

近年、東京で震度5以上を観測した「千葉県北西部地震」の発生や、「新潟県中越沖地震」「中国四川省大地震」「岩手・宮城内陸地震」と国内外を問わず大きな地震が頻発しています。国の予測でも今後30年以内に南関東でマグニチュード7クラスの大地震が発生する確率は70%とされ、地震の発生がますます切迫した状況となっています。

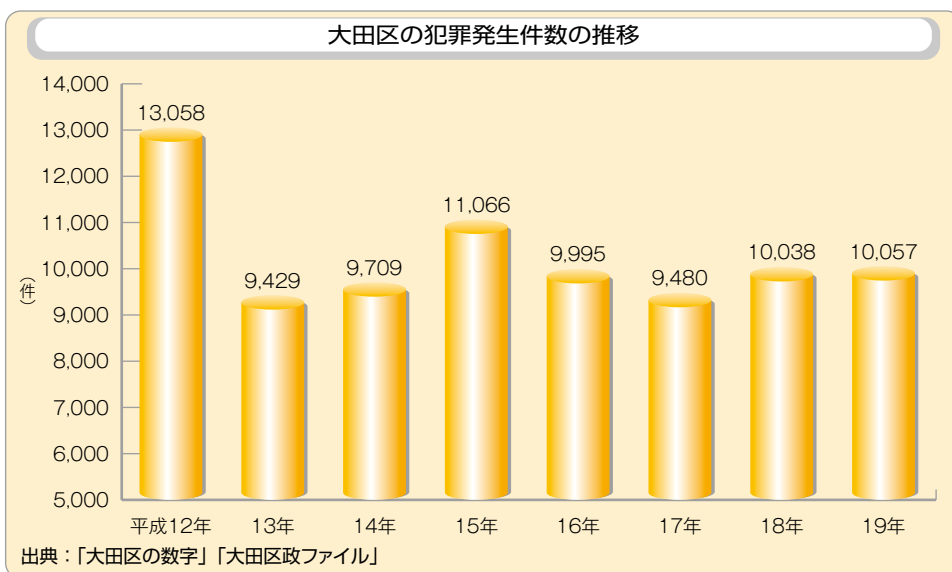
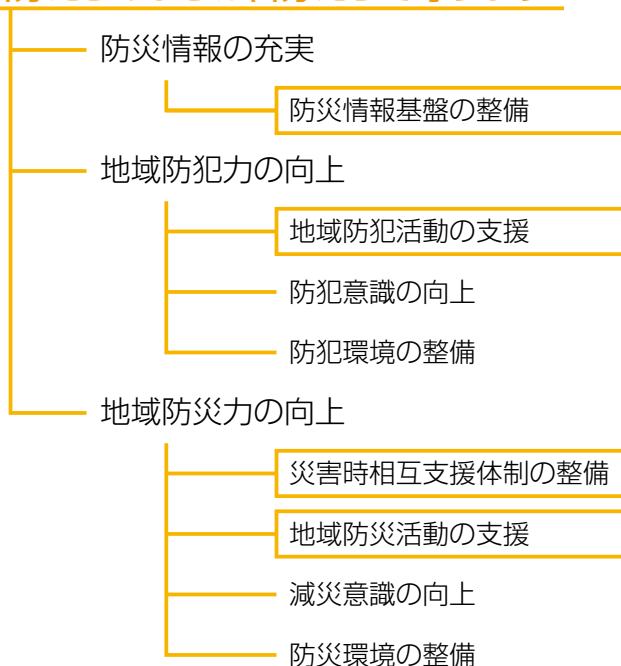
また、風水害においても、最近では首都圏を中心に短時間に局地的な集中豪雨が多発するなど、あらゆる災害への備えの重要性が再認識されています。

今後、区民一人ひとりが「自分たちのまちは自分たちで守る」との「自助」の意識を高めることはもちろんのこと、地域で助け合って災害対策に取り組む「共助」を推進するために、地域防災の担い手の確保や、区内事業者*やNPO*などとの連携・協働*を進めていく必要があります。

【施策の体系】

枠で囲んである事業は、その主な取り組み内容を次ページ以降で紹介しています。

自分たちのまちは自分たちで守ります



市民消防隊*、消防団などによる一斉放水訓練



防災訓練の様子

【 施策の方向性と主な事業 】

①防災情報の充実

区民や地域の安全・安心を確保するためには、迅速かつ的確な情報を提供していくことが重要です。これまで実施してきた区民安全・安心メールサービス*の活用を推進するとともに、固定系防災無線*のデジタル化など、防災情報基盤の整備を進めます。

計画事業名	防災情報基盤の整備						
主な取組内容	電子メールやホームページを活用して、区民向けに防災情報や不審者情報などを提供し、地域の防災・防犯力の向上を図ります。また特別出張所や学校、保育園など、防災拠点施設へ緊急地震速報機器*の導入や固定系防災無線の更新により、震災時などの被害の軽減を図ります。						
	(平成/年度)	21	22	23	24	25	26～30
区民安全・安心メールサービスの運用		→					検証
緊急地震速報機器の導入・運用		→					
固定系防災無線の更新・運用		→					

②地域防犯力の向上

地域の安全を守るためには、そこに居住する人や働く人など、地域に関わる全ての人が協力しあう必要があります。これまで実施してきた安全・安心パトロールへの支援のほか、地域力を活用した防犯対策をさらに充実していきます。

計画事業名	地域防犯活動の支援							
主な取組内容	青色パトカー*の活用やこども見守り安全・安心マークによる防犯意識の啓発促進など、地域が主体となって実施する防犯活動を積極的に支援します。特に、近年多く発生している子どもを狙った犯罪に対しては、地域全体の取り組みを強化し、PRを積極的に行うなど犯罪抑止力を高めていきます。							
	(平成/年度)	21	22	23	24	25	26～30	
青色パトカーによるパトロール		→					検証	
子ども防犯対策の充実	こども見守り「安全・安心マーク」の作成支援		→					検証
	区民安全・安心メールサービスの運用(再掲)		→					
	「こどもSOSの家*」の推進		→					
	地域安全・安心パトロールへの助成		→					

③地域防災力の向上

地域防災力の向上を図るため、災害時相互支援体制の整備を推進し、地域防災活動を支援します。

計画事業名	災害時相互支援体制の整備						
主な取組内容	災害時要援護者名簿*などを活用して、地域における災害時相互支援プラン*の策定を促進します。また防災危機管理関係講座の開催や防災コーディネーター*の派遣など、区民の防災意識の向上を図り、災害時相互支援体制の整備を推進します。						
	(平成/年度)	21	22	23	24	25	26～30
災害時相互支援プランの策定支援		→					検証
防災危機管理関係学習講座の開催		→					
防災コーディネーターの派遣		→					
防災・危機ライブラリーの整備		→					

計画事業名	地域防災活動の支援						
主な取組内容	災害時における区民の自主的な活動体制を確立するため、防災市民組織*や市民消火隊*に助成します。また、防災マップを活用した訓練などを積極的に支援し、地域防災力の向上を図ります。						
	(平成/年度)	21	22	23	24	25	26～30
防災市民組織への助成		→					継続
市民消火隊への助成		→					
地域防災訓練などへの支援		→					



池上地区地震防災塾



都立六郷工科高校デザイン科の生徒達がデザインした六郷地区子ども見守り協議会のシンボルマーク